

平成29年第9回田原市教育委員会定例会会議録

1 開会 平成29年9月20日 午後1時30分

2 閉会 平成29年9月20日 午後2時40分

3 会議に出席した委員

花井隆教育長、山本明子委員、横田威委員、
土井真紀江委員、金田真也委員

4 会議に欠席した委員

なし

5 会議に出席した職員

教育部長

大根義久

教育総務課長

伊藤英洋

学校教育課長

杉田哲利

生涯学習課長

富田 成

スポーツ課長

本多剛晴

博物館長

鈴木利昌

文化財課長

増山禎之

中央図書館長

豊田高広

教育総務課課長補佐兼係長

小久保義則

教育総務課主任

彦坂幸子

6 議事日程

別紙のとおり

田原市教育委員会第9回定例会議事日程

日 時 平成29年9月20日(金)
午後1時30分
場 所 南庁舎4階 政策会議室

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 議 題
 - (1) 田原市私立高等学校授業料補助金交付要綱の一部改正について
 - (2) 平成30年度教職員定期人事異動方針について
 - (3) 田原市文化財保護審議会委員の任命について
- 4 報告事項
 - (1) 教育委員連絡報告事項
 - (2) 小中学校への寄附について
 - (3) 田原市議会第3回定例会一般質問等について
 - (4) トライアスロン伊良湖大会結果報告について
- 5 その他

教育長

開 会 午後 1 時30分

本日は、御多用のところを御出席くださりまして、ありがとうございます。

ただいまの出席者は、5名であります。

定足数に達していますので、平成29年田原市教育委員会第9回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。

今回の署名者として、山本委員と土井委員の御両名を指名させていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、議題に先立ち、教育長の報告事項について私のほうから報告させていただきます。

8月18日、先月の教育委員会。その後、三河教育懇談会。岡崎で大村県知事を招いての懇談会で、知事からは、ものづくり県あいちとして、平均点という子供は一人もいないと、一人一人を輝かせてほしいということで、学校関係の関係者が多い会でしたので、そんなお話をいただきました。あと、教育も産業も前進させてほしいというような部分で、改善等必要に応じて進めてほしいということでした。

8月20日は三河地区会定期総会。

8月21日校長会がありまして、そのときに、夏休みがまもなく終わるというようなところで、先生方には自己研鑽、自己啓発的なことで自分磨きをしてほしいというようなお願いと、2学期の準備、早めの準備でいいスタートを切ってほしいというようなことをお願いさせていただきました。

8月26日に、田原市総合防災訓練、今年は渥美地区の開催ということで、総合運動場でございました。

9月に入りまして、議会が始まりました。1日目、2日目、3日目という形ですね。文教厚生委員会もありました。

それから、トライアスロンの大会が9月9日前夜祭、そして10日に本番ということで、前夜祭のときにしっかり雨に降られましたので、当日10日は、若干、雲もありましたが、いい天気、いい姿があったかなというように思います。

予算決算委員会が、4日間ありまして、私もしっかり勉強させていただきました。28年度予算について、適正に使われていたかというようなことが、それぞれの部局に対して、議員の皆さんからいろいろ質問がありました。まだ最終日がこのあとありますので、最終日で決算が承認されるということになると思いますが、厳しい意見もありました。

9月16日の岬中学校の運動会は、台風により、月曜日、敬老の日の

18日にやりました。特に、新しく校長先生になった清田校長先生が、岬中学校が今年と来年のあと2回しか、運動会が開けないが、地域や大人の参加も多くてとてもすばらしい運動会ということで、始まる前から練習やいろいろなことで感動しておりました。私は午前中しかおりませんでした、子どもたちがまとまりよく、いわゆる1年2年3年という縦割りの4グループで競い合うという形で、非常に協力体制もよく、競争心もよく、元気もあって、少ない人数ながらも、あっぱれな運動会であったかなというように感じます。

16日の日韓親善協会記念祝賀会でございますが、韓国ソウル市の銅雀区との交流があり、祝賀会へ市長、県議とともに招かれました。13名の銅雀区の方が来られていて、田原のお祭りが見たいということで、小雨まじりの中で夜山を見て解散ということになりました。

それから、18日、敬老の日に、三遠ネオフェニックスの壮行会。今年は優勝を狙うと力強く宣言しておりましたので、また田原デーみたいな日があると言われていましたので、子どもたちがまた観戦に行けるといいかなと思います。

今後の中では、22日に市議会の本会議の最終日。

それから、その日に中学生の海外派遣が、ギブソン郡プリンストン市に向けて、引率3名、生徒10名で出発をいたします。

運動会がまだ後半、最後が福江と、私は亀山のほうに行きます。

あと、公務が9月の後半から入ってまいりますので、また10月に向けてもよろしくお願ひしたいと思ひます。

ということで、教育長の報告は以上とさせていただきますが、何か御質問等がありましたら、お願ひいたします。

では、御質問もないようですので、報告事項を終わり、これより議題に入りたいと思ひます。

初めに、議案第20号 田原市私立高等学校授業料補助金交付要綱の一部改正についてを議題といたします。

事務局の説明をお願ひいたします。

教育総務課からお願ひいたします。

議題の第20号としまして、田原市私立高等学校授業料補助金交付要綱の一部改正について、田原市私立高等学校授業料補助金交付要綱の一部改正を別紙のとおり定めるものとする。

本日提出の教育長名でございます。

提案理由としましては、当該学校以外から受給される補助金等によって、保護者の負担となる現行要綱の一部改正を行うものとさせていただきます。

資料のほう、一部改正の新旧対照表をつけさせていただきます。

こちらで、改正点のほうを御説明させていただきます。

主な改正点の部分につきましては、改正案の右側の表の中にあ

教育総務課長

す第2条の第2項(2)というところですが、「国や県等の奨学制度、補助制度等により授業料の補助を受けている者」という一文を追加させていただきます。

さらには、第3項を設け、「前項の規定にかかわらず、返還義務のある奨学制度等のみにより、授業料の補助を受けている者は、本要綱の補助を受けることができる」ということで、一文加えさせていただきました。

この今回の改正理由をかいつままで申し上げますと、現行の要綱では、該当する者から申請がありますと、実質全ての者が対象となっておりますが、仮にその者が国や県からの奨学金や補助制度を別に申請をし、補助金を受けていた場合は、極端な言い方をすれば、保護者負担が全く発生しなくなるというケースが出てまいります。

そうなりますと、本要綱の目的は授業料の補助であり、またさらに、保護者負担の軽減を図ることでもありますので、今回この一文を追加させていただきますして、国や県等の補助を受けている者については、この要綱対象外という形の条文とさせていただいているものでございます。

それとは別に、その改正案の中に第2条第2項(1)と(3)の「又は」という表現、これまで平仮名で表記されておりましたが、漢字の表記にかえさせていただきます。

さらに、第6条の「市長は偽り、その他の不正な」というところの中に中点がございましたが、中点を取った字句の訂正とさせていただきます。

なお、この要綱につきましては、附則としまして、平成30年4月1日から施行する。とするものでございます。

以上、説明とさせていただきます。

よろしく申し上げます。

ありがとうございました。

教育長

ただいま事務局の説明がありました田原市私立高等学校授業料補助金交付要綱の一部改正について、御質問をいただきたいと思っております。

いかがでしょうか。

これでいくと、ある意味だぶりにはならないという。

教育総務課長

そういうことです。

教育長

国や県からももらう。市からももらうというようなことがないという事です。

市からももらうともらい過ぎるような場面も。

教育総務課長

ただ、田原市のほうの場合は、年間1万2,000円で、多分、学校の月額授業料が3万円、4万円です。

横田委員

第3条の「12,000円」の「,(コンマ)」についての変更は?

教育部長

コンマが全角になっているのを、半角にしたという改正です。

教育長

では、よろしいでしょうか。お諮りをいたします。
田原市私立高等学校授業料補助金交付要綱の一部改正につきましては、原案どおり可決することに御異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

御異議ないというようですので、議案第20号につきましては、原案どおり可決いたしました。

続いて、議案第21号 平成30年度教職員定期人事異動方針についてを議題といたします。

事務局、説明をお願いいたします。

学校教育課長

お願いします。

議案第21号です。平成30年度教職員定期人事異動方針について。

そのことについて、別紙のとおり定めるものとするということで、本日提出、教育長名です。

1枚めくっていただいて、先日、愛知県教育委員会のほうから、県の教職員定期人事異動方針が示めされました。

それは昨年度と大きな変更がなく、今年も示されました。それにしただがって、田原市も以下のように人事異動方針を定めるものです。

読んで提案にかえさせていただきます。

市民の信託に応え、本市公立小中学校の一層の充実・振興を図るため、愛知県教育委員会の教職員定期人事異動方針を踏まえ、次の基本方針に基づいて定期人事異動を実施する。

1、適材適所を旨として構成かつ適正な異動を行い、人事の刷新を図る。

2、新しい教育課題に適切に対応するため、職務経験の多様化や効果的な人材育成をねらいとした配置を推進する。

3、全市的な視野に立ち、学校間における教職員構成の適正化を図る。

4、特別支援教育の振興と生徒指導・進路指導の一層の充実を図るため、担当教員の適切な配置に努める。

5、校長・教頭等管理職人事については、豊かな人間性と高い識見を有する人材を登用し、適材適所に配置する。

6、教職員の希望を勘案し、学校運営や教職員の資質・能力が発揮されることを考慮した校長の意見は、これを尊重して人事異動を実施する。

以上です。

よろしく願いいたします。

教育長

ただいま提案がありました。

御質問等ありましたら、お願いします。

県の要綱からすると、例えば、「全市的な視野に立ち」あたりが、「全市的な」になっていますね。

学校教育課長
教育長

はい。
一番特徴的なのが、6番が県とはちょっと違う文言かなと思いますけれども。手元に県のものもありますか。

学校教育課長
教育長
学校教育課長

あります。
では、6番を。
「市町村教育委員会の内申及び校長の意見を尊重する。」ということ
です。

教育長
横田委員
教育長
横田委員

ある意味それをもう少し市の立場で、少し砕いてこんな形と。
よろしいですか。
どうぞ。
この方針というのは、どこかへ公表をするという、そういうことが
できますかね。

学校教育課長
横田委員
学校教育課長
教育長

校長会で、各学校長に示して、職員のほうに伝えるようにします。
学校関係者だけで他はないですよ。
そうですね。
よろしいですか。

なかなか人事と両方で難しい部分があって、この後、校長会の面談
が1次、2次とあり、学校とも詰めながらやっていますが、以前は、
校長会の面談の第1次は年が明けてからやっていたけれども、こ
こ何年かは年の明ける前にやっておりますので、できるだけ早めに準備
ができたらと思っております。

では、お諮りしたいと思います。

議案第21号 平成30年度教職員定期人事異動方針につきまして、御
異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

御異議がないようですので、議案第21号につきましては、原案どお
り可決いたしました。

続いて、議案第22号 田原市文化財保護審議会委員の任命について
を議題といたします。

事務局、説明をお願いいたします。

文化財課長

文化財課のほうから失礼いたします。
議案第22号 田原市文化財保護審議会委員の任命について。
田原市文化財保護審議会委員を別紙のとおり任命するものとする。
ということで、裏面を1枚はねていただいて、こちらのほうに候補者
の名簿がございます。

候補者につきましては、葉山茂生さん、分野のほうは歴史、自然、
再任でございます。

次に、伊藤博文さん、分野は地理学、再任です。

次に、渡辺幸久さん、分野は自然、再任でございます。

任期については、平成29年10月1日から平成31年9月30日です。

参考に、現在の田原市文化財保護審議会委員の総数は、10名でございます。

そのうち4名が、この9月30日で任期満了となります。うち、1名が今回退任ということになりましたので、再任後の10月1日以降は9名という人数で文化財審議会がスタートとなります。

以上です。

ありがとうございます。

ただいま事務局の説明がありました。

田原市文化財保護審議会委員の任命について、御質問等ございませんか。

では、御質問等がないようですので、お諮りをいたします。

田原市文化財保護審議会委員の任命につきまして、原案どおり可決することに御異議ございませんか。

(異議なし)

では、御異議なしということで、原案どおり可決をいたしました。

続いて、報告事項に入りたいと思いますので、初めに、教育委員の各連絡報告事項について委員の皆様からの報告をお願いいたします。

山本委員 8月18日の定例会に行きました。

9月9日、トライアスロンの前日でしたが、前夜祭は雨の中参加させていただきました。10日のトライアスロン当日は、スタート辺りを見させていただきまして、沿道で応援をしたいということで、余りテントの中で座っておらず、そのまま移動しました。

すごく速かった人がいて、びっくりしました。

福江高校の子たちも水の補給などボランティアに出ていました。

ただ駐車場のほうが、何とかあったと思いますけれども、遠くから来る方も多いので。

教育長 車をとめるところは、やはりしっかり余裕があるという部分は、なかなか難しいかなと思いますけれども。

山本委員 ゴールのときはすごく感動しました。

教育長 お疲れさまでした。

横田委員 横田委員いかがでしょうか。

横田委員 前回の定例会から今日まで、1つも出てませんで、ただトライアスロンだけは出たいなという気持ちがあったのですけれども、地区で敬老会があったので、なかなか出ることができませんで、残念でした。これと言って本当に教育委員の仕事をやっていない月がこれで2カ月続いたわけですが、でもまだ一つ仕事がありますので、それだけは頑張っていきたいと思います。

以上です。

教育長 続いて、金田委員。

金田委員 9月9日、トライアスロンの前夜祭に参加させていただきました。

あと、10日伊良湖大会の本番を見たのですけれども、いいところを言わせてもらおうと、泳ぐ海がとても綺麗だったということ。あと走っていて、登りきった坂のところの景色が最高じゃないかなと思ったのと、応援でナンバーを見ながら選手の名前を呼んでいる福江高校の生徒がいたのを見て、つらいときに名前を呼ばれるととてもうれしいんじゃないかなと思いました。

あと最後に、ゴールのときに、家族とゴールができるというところは、よく考えているなと思いました。

僕は泳げないのですけれども、泳げるようになって、この後、市役所にお世話になっている間にちょっと出てもいいかなと、それぐらい、いい大会だなと思いました。

9月16日に六連小学校の運動会の予定だったのですけれども、台風で、昨日の19日に延期になりました。いい判断だなと思いました。

あと、六連小学校と言ったら、保育園との縦割りで保育園の子たちと一緒に小学生が行動するのですけれども、運動会するときもそうで、遊戯で小学生と保育園の子が一緒になってやっている姿を見て、ああこれだったら、この保育園の子たちが小学校にスムーズにあがって行って、通学班に入っても困らないだろうと感じました。

それと、今日の午前中ですが、東部中の体育大会に参加させていただきました。地元ということで、小学校まではわりと見ていたのですけれども、中学校で久々に見た子供が、二回りも三回りも成長しているのを見て、とてもうれしく感じました。

以上です。

ありがとうございました。

では、土井委員、遅くなりました。お願いします。

すみません、先月、先々月とちょっと予定があって、会議に出られず申し訳ありませんでした。

私は、今回9月15日の福江中学校の体育大会に参加させていただいて、ちょうど台風の前の日で、すごく曇っていて、風も強かったので、競技をやる子どもたちにとっては、いい天候に恵まれたんじゃないかなと思うのですけれども、自分の上の子どもときから考えると、やはり生徒数が少しずつ福江中も減っているなと思いました。結構会話に伊良湖岬中との統合の話とか生徒と交わったらこうだという話が、ちらほらと聞かれたので、現実的にそういう話が進んでいるんだなということを目の当たりに感じました。

子どもたちも本当に練習する期間が短い中、看板づくりを一生懸命にやったり、この学校はクラス対抗で応援合戦があるので、そういうものの練習も本当に短い期間で一生懸命子どもたちは楽しんでやっていたなというのを感じました。

以上です。

教育長

土井委員

教育長

ありがとうございました。

20年くらい前、私が福江中の教師のときには、輪に加わらない子どもも以前はあったのですけれども、今は全員こう一緒になって、チームの一員として、それから、生徒指導の先生がぐるぐる回ってお叱りがあるということも少なく、非常に円滑にやれているかなというように思います。

それから、父兄の応援も以前に比べて、中学校でも増えているかなと、「子どもらにやらせておけ」が中学校の体育大会でしたけれども、今は親もPTAも含めて参加もあって、それから、お年寄りたちのものぞきに来てくれたりして、地域に浸透しているかなということも感じております。

以上で、教育委員の報告事項を終わりたいと思います。

続きまして、小中学校の寄附についての報告をお願いいたします。

教育総務課長

それでは、教育総務課から御報告させていただきます。

お手元の資料、平成29年度教育関係（小中学校）の寄附一覧をご覧ください。

平成29年8月22日現在でございますが、ナンバーの1から4につきましては、前回までに報告させていただいております。今回5番目にあります、先月、8月22日に寄附がございました。寄附者につきましては、みなと塾の代表の方から、小中学校及び教育委員会へ、六条潟（三河湾）の環境保全活動のためにということで、六条潟生きものカルタを49部寄附がございました。一部当たり1,000円程度の価格ということですので、4万9,000円の相当額ということでございます。寄贈につきましては、市内の小中学校に2部ずつ48部。さらに、市の教育委員会で1部保管ということで49部でございます。

今後、広報たはらへの掲載と感謝状等を提供させていただいていきます。

寄附につきましては以上です。

教育長

ただいま小中学校の寄附についての説明がありましたが、御質問等ありますか。

教育長

では、次へまいりたいと思います。

田原市議会第3回定例会一般質問等についての報告をお願いいたします。

教育部長

それでは、お手元の一般質問一覧表と厚い冊子「平成28年度決算主要施策等報告書」で説明をさせていただきたいと思います。

冒頭、教育長のほうからもありましたが、9月議会、決算議会でありますけれども、22日までの予定で開催中でございます。自分のほうからは一般質問、決算の概要、それから教育委員会所管分の予算決算特別委員会の質疑について報告をさせていただきたいと思います。

まず一般質問一覧表をご覧くださいと思います。

一番上の1番目の小川議員から、9月4日に2点の質問。それから、2番目の河邊議員から3点の質問がございました。

2枚はねていただいて、質問の詳細が載っております。小川議員の質問については、スポーツ施設の整備充実についてということで、屋内運動施設と夜間照明付きの屋外運動施設にスポットをあてながら、市民からの声を公平に評価し、施設改修等適切に対応しているのかということで、具体的には、渥美運動公園屋内運動場への空調設備が未設置。設置されていないくて、熱中症の心配であるとか、当該施設が災害時の避難場所にも指定されていたりとか、あるいは、スポーツ合宿でも使用できるのではないのかというようなこと。

また一方で、田原の総合体育館には、エアコンが設置されているのに不公平ではというような趣旨の質問がございました。

それから、2点目は渥美運動公園の野球場の夜間照明が暗くて、要望しているけれども、なかなか整備されないと、けがをした場合の責任はどこにあるのかというようなこと。その照明設備の改修の優先順位は高いのではという趣旨の質問がございました。

こちらとしては、1点目については、関係部署も同じような答弁でありますけれども、空調設備の整備は考えていないということで、注意喚起をしていくためには、暑さ指数計測器の配備はしていきますということでございます。

もう少し時間的に質問があれば、お答えをする予定でございましたけれども、不公平ではないのかという御質問については、田原の総合体育館が昭和53年に建築されています。最初から冷房が整備されていたわけではありません。文化ホールが昭和58年に建築されています。文化ホールを建築する際に、将来人口55,000人を目指していましたが、600人収容できるようなホールをつくろうということで、議会とも調整をいたしました。分不相応といいますか、ふさわしくないというようなことから断念をし、現在の380席ということに至っております。

収容能力を超えるようなイベント、催し物については、総合体育館でということから、その後、平成3年に冷房の整備をして、イベントごとがあった場合には、ここで対応するというような整備を行っております。380席と700席、こっちは同じように公平だということであれば、700席どころではなくて1,400席ぐらいになるのかなみたいなことにもなりかねませんので、我々としては、とにかく田原だ、渥美だ、ということではなくて使っていただければ結構ですということで答弁をさせていただきます。

また、照明が暗いのではないのかという質問については、調査もしておりますけれども、責任の所在については、その事故の程度といいますか、状況にもよりますということをお答えさせていただいていま

す。

施設管理に瑕疵があって事故そのものと因果関係があった場合には、管理責任が当然問われてくるということを考えておりますということで、ただ、整備した当時、渥美町のほうで整備をしていただいておりますけれども、その整備当時は周辺の農作物への影響を配慮して、なるべく照度を抑えたという経緯もございますので、そういったことも十分理解をしてくださいということ。

それから、優先順位としては、渥美の運動公園の中では確かに高いですが、市全体あるいは教育関係を見ても、既に渥美の運動公園では、非構造部材の耐震化も終わっておりますが、田原の体育館のほうはまだでございますので、そうした全体を捉えて総合的に考えていくことだというお答えをさせていただいております。

これが、小川議員の質問であります。

次に、河邊議員の質問につきましては、スポーツによる地域社会の活性化についてというところで、シティマラソンの開催をしてはということ。2点目は、自然を活かしたトレーニング施設の整備。3点目は、廃校を利活用した宿泊トレーニング施設の整備、以上3点の質問をいただきました。

1点目については、公道を使用するシティマラソンを考えると、交通規制、あるいはボランティアの確保の面から、現段階ではなかなか難しいということ。ただ、それでもという質問でございましたので、各種団体、関係者の機運が盛り上がってくればということを考えているわけではないということもお答えをさせていただきました。いずれにしても、渥美半島駅伝が60回余りの歴史がありますけれども、それを再開するのにも、やはり5年かかっていますので、新たに大会を設けていくというのは、なかなか厳しいというお答えをさせていただいております。

それから、2点目はトレーニング施設の関係については、平成27年に「渥美の森」を整備しておりますので、新たなトレーニング施設の整備は考えていないというお答えをさせていただいております。

また3点目については、廃校施設の利活用につきましては、現在、学校全体配置計画の見直し検討委員会であるとか、地元などで検討中でございますので、まずは江比間野外活動センターなど、既存の宿泊施設がございますので、そうした施設の有効活用を図っていくことが先決だというお答えをさせていただいております。

以上が、一般質問の内容であります。

次に、決算について、主要施策報告書のほうで若干ふれておきたいと思っております。

まずは、お手元のこの冊子の1ページをご覧くださいと思います。平成28年度の財政運営ということで、こちらのほうにまとめられ

ております。

一般会計の歳入総額といたしましては306億6,000万円。歳出総額としては293億8,800万円で、繰越事業の充当財源を除きますと、実質収支額としては10億5,600万円となりまして、昨年度に比べまして大幅な減少となりました。

歳入につきましては、市税が170億4,300万円、そのうち法人市民税が44億7,700万円、地方交付税が26億2,000万円で、これは普通交付税の合併算定替の縮減等によって、大幅な減少となっております。

以下、中段のところから、国庫支出金、県支出金、いわゆる補助金でありますけれども、あるいは、市債、借金ですね。それから、寄附金などが記載しております。

一番下の段のところへいきますと、歳出におきましては、民生費が80億1,100万円。これは低所得者向けの臨時福祉給付金等によって、増加をいたしております。また、土木費につきましては、40億5,300万円で、これは田原地区のまちづくり事業などによって増加をいたしております。それから、教育費につきましては35億400万円という形で、これは野田小学校屋内運動場の整備事業によって増加をいたしております。

以下、総務費等々については、省略をさせていただきますが、公債費については30億200万円、市債の残高といたしまして、いわゆる借金の残高でありますけれども、196億7,000万円という形で減ってきております。

また、財政状況を他市と比較する場合に用います普通会計という表現がございますが、これは一般会計に特別会計の専門学校の会計を加えたものが、普通会計ということになりますが、普通会計のこちらのほうには、若干書いてございませぬけれども、普通会計の歳入の自主財源、いわゆる税であったり、繰入金等が207億9,000万円あります。

依存財源というのは、国からいただける交付税、地方交付税などが99億90万円ということで、自主財源比率といたしますと68%が自主財源で、昨年度よりも1.3ポイント上昇いたしております。

同様に、歳出の性質別で見ますと、そちらのほうにも書いてございますけれども、義務的経費という表現が載っております。これは、義務的経費の増加から、財政構造の硬直化を招くものでございませぬけれども、人件費であったり、扶助費であるとか、公債費、借金等の127億5,600万円で、対前年比とほぼ変わらないという状況でございます。

また、その他の経費、物件費、補助費とか繰出金が116億余ということで、こちらのほうもほぼ変わらない状況です。

そして、投資的経費につきましては、道路であったり、公園、学校等社会資本整備のための経費でありまして、整備したことによって将来残っている資産という捉え方もできようかと思っておりますが、そちらの

ほうが50億4,400万円で、対前年比マイナス18.5%という形になっております。

一般会計のほか、特別会計としては、国保の特別会計を始めとして6会計ございまして、歳入決算額としては174億5,000万円。歳出の決算額としては165億2,100万円というようになっております。

次に、10ページをごらんになっていただきたいと思います。10ページ、第4表一般会計歳出決算額ということで、各費目ごとに載っております。

10款の教育費をご覧になっていただきますと、教育費の決算額といたしましては35億389万円余で、歳出総額の11.9%を占めております。対前年比としては1.2%増加いたしております。これは、主に小学校管理運営事業、市民館運営事業が減少したものの、野田小学校整備事業、白谷海浜公園の陸上競技場運営事業が増加したことによるものでございます。

また、翌年度への繰越額といたしましては、小学校管理運営事業として3,970万円、市史編さん事業として633万円、継続費として田原南部小学校の整備事業として1,297万円を本年度平成29年度に繰り越しをいたしております。

以上、全体の概要でございますが、教育委員会所管の事務事業の決算状況が235ページ教育委員会運営事務費から、276ページの給食センター給食物資購入事業までの78事業が、それぞれ載っております。

また、戻っていただいて、2款のところに学校教育課の教育統計事務合わせて79事業が、教育委員会所管の決算状況として載っておりますので、また詳細についてはそれぞれご覧になっていただければというように思います。

よろしくお願ひしたいと思ひます。

それでは、先程の一般質問の続きの「予算決算委員会 質疑通告書」の資料を、ご覧になっていただければと思ひます。

この一覧表の見方としては、質問ナンバー、款項目、発言者（質問者）がございまして、資料「報」と書いてあります。これは、皆さんのお手元にある報告書のことです。この厚い報告書の236ページに学校教育推進事業として書いてございます。これについて、質問をいただいて、通告主義を取っておりますので、最初の質問といいますか、質問項目のみ回答を出ささせていただいてという形でやりとりをいたしております。

決算委員会におけます質問の内容としては、また後ほどご覧になっていただきたいと思ひますが、学校関係につきましては、裏面3段目の大竹議員まで10件の御質問をいただいております。

それから、裏面の古川議員から始まって、その面の下から2段目の大竹委員まで5件と、次のページの下から2段目の小川議員の計6件

が生涯学習関係という形で御質問をいただいております。

図書館については、裏面2ページ目、3ページ目にかかる辻議員、河邊議員の2件。

それから、文化財については、中神議員から彦坂議員までの4件。

スポーツ関係については、最後の小川議員ということになっておりますが、またご覧になっていただければと思いますけれども、戦争遺跡、あるいは学力向上、不登校、プログラミング教育、あるいは市民館への行政機能の充実であるとか、野外活動センターの老朽化対策とかLLブックとか、中学生が今、休日の部活動をやめているけれども、自主的にやっているグループへの支援というような御質問もございました。

また、詳細については、議会のホームページにも載ってまいりますので、また後ほどご覧になっていただければと思っております。

以上、田原市議会の第3回定例会一般質問等についての報告とさせていただきます。

よろしくお願ひしたいと思ひます。

今、事務局のほうから説明がありました。

何か御質問等がありましたら、いかがでしょうか。

何か補足はありますか。課長さんたち、いいですか。

こんなふう一般質問に加えて決算ということで、この冊子を使いながら、28年度予算について適正に執行されていたかということ議員さんのほうから御質問をいただき、こちらで答えていくと、こういうことで、決算委員会が4日間ありました。

これは書きぶりも含めて、今こうやって書いてありますが、もう少し、例えば国際理解推進事業とか中学生海外派遣のところなんかは、下が空いているし、不登校関係なんかはいつも質問されるので、教育サポートセンター事業についても、何かもう少し埋められるといいかなど。また課題にしていきたいと思ひます。

よろしいでしょうか。

では、田原市議会第3回定例会一般質問等について、報告を終わりました。続いて、トライアスロン伊良湖大会の結果報告についての報告をお願いします。

スポーツ課からお願いします。

次に、大会結果の概要が掲げてございます。御説明をいたします。

大会は9月10日日曜日でございました。当日は、朝方ちょっと雨も降りましたが、何とか晴れてきまして、大会を無事終了ということになりました。皆様方には御出席、御参加くださりまして、誠にありがとうございます。この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

当日の、参加選手でございますが、合計1,000人を募集しております

教育長

スポーツ課長

けれども、当日のエントリーはAタイプで460人、うち428人が完走。Bタイプは、当日のエントリー452人中430人が完走ということでございます。観客の数については、前夜祭は雨が降ってしまったこともありまして、例年よりは少なかったように感じておりますが、それでも3,000人は集まっていたということに見込んでおります。

特に、花火が始まる時間帯になりますと、30分ぐらい前から人が集まってきていただいたということでございます。

当日は、6,000人というように見込んでおります。これは、例年今までは1万人という本当にびっくりしたつかみだったかと思えます。この6,000人、実はうちの部長が一生懸命カウントしていただきまして、目測だと推計値で、ほぼいい人数だと私も考えております。当日は6,000人の観客の方が、これはボランティアも、スタッフも交えてでございますけれども6,000人、合計で9,000人の人出が集まったかというように思っております。

裏面に、表彰者の一覧表が掲げてございます。この中で特に田原市の出身の方を御連絡いたしますと、総合記録Aタイプ男子1位から3位、女子1位から3位の中には、残念ながら田原市の方はおみえになりません。Bタイプの総合記録のほうですけれども、男子1位山本一博さんが田原市出身の方です。3連覇ということだそうです。Bタイプ同じく女子1位疋田文枝さん、この方も田原市出身の方というようにお聞きしております。

なお、他の方の年齢別だとかについては、またご覧いただきたいと思えます。何分、例年でございますけれども、遠くから参加していただいております、とても好評でございます。

しかしながら、我々事務局といたしましても、反省点はございます。例えば、ボランティアで参加していただいた方の弁当が届かなかったということがございました。二重、三重のちょっとしたミスがあったのかなというような反省点だとか、あと前夜祭で、来賓の方がお見えになったときも席がなくて、途中で帰られたということもございまして、翌日謝罪に出向いたこともございました。まだ我々事務局側としても、ウィズとの連携がちょっと不十分なところもございまして、多々失敗したこともございましたけれども、来年度に向けまして、反省をいたしまして、改善していきたいと考えておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。

伊良湖大会の結果概要については以上でございます。

ありがとうございました。

トライアスロンはよろしいでしょうか。

けが人は？

けが人は、救急車で2件の搬送がございました。

1件が豊橋の方でランの最中、脱水症で倒れられたということで、

教育長

スポーツ課長

渥美病院に運ばれましたけれども、当日帰宅をされております。

もう1件が、自転車競技の中で落車をいたしまして、右大腿骨骨折、詳しく言いますとひび割れということがございまして、二、三日渥美病院入院後、その後退院してという形になります。幸いにも2人とも命に別状ということではございませんでしたけれども、早い連絡体制ができ上がっていて、そういう意味では、私も安心しておりますけれども、毎年2、3件の救急搬送ございますので、気をつけていきたいと思っております。

以上です。

教育長

ありがとうございました。

では、トライアスロンの報告は終わりました、続いて、その他ですが、事務局から何かございますか。

教育総務課長

1点お願いします。

教育総務課です。先日の台風18号におけます教育部関係の被害状況の報告ということで、1枚手元でございますので、ご覧いただきたいと思っております。

先日9月17日の午後から18日の未明まで非常配備がかかりまして、学校、社会施設、体育施設等の被害状況の取りまとめをしました結果ですが、まず各学校小中学校及び給食センターにつきましては、六連小学校の教室の天井、音楽室の北側の壁面の雨漏り。田原南部小については、現在工事をしている部分のところから1カ所雨漏り、体育館の窓の部分から雨漏りの雨の吹き込みといったもの。

それから赤羽根小学校での体育館から2カ所の、これは毎回雨が降りますと雨漏りする場所でもあるということですが雨漏り。清田小で下駄箱が1カ所、風で転倒したということ。それから、赤羽根中学校の美術室前の街灯が器具ごと落下して破損したというものが、施設等被害状況でございます。

1点追加で、若戸小学校のほうで、その後の調査で児童用玄関から雨漏りといいますか、雨の降り込みが確認されたという報告がございました。

右側はその他の施設ということで、枝が折れた、作業の棚が破損した、木が折れたということでございます。学校としましては、6学校8カ所の被害ではございましたが、今回、雨よりも風の台風であったかと思われ、比較的被害は少なかったということが、報告であがってきております。

それから、裏面につきましては、生涯学習課、スポーツ課、文化財課、図書館からの報告ということで、生涯学習課、市民館等は特別な被害報告はございませんでした。

スポーツ課につきましては、赤羽根文化会館で雨漏りが2カ所、渥美運動公園のテニスコートのフェンスが一部、風で曲がったというこ

と。それから、赤羽根文化広場の防風ネットの補強ワイヤーが1本切断、風で切れたということ。それから、白谷海浜公園と緑が浜運動公園につきましては木が折れた関係、スピーカーのアンテナ部が脱落ということでした。

文化財課については、博物館で敷地内の枯れ木が倒木というものがございませぬ。

あと、図書館については、赤羽根と渥美でそれぞれ雨漏りが1カ所ずつあったという報告があがっておりましたので、取りまとめをしまして、防災対策課に報告をさせていただいたという経緯でございませぬ。

以上です。

文化財課長

すみませぬ。文化財課のほうで追加で先ほど連絡ありました。

渥美運動公園にあります皿焼古窯館の場所の確認はまだしておりませぬが、トタンがはがれかかっているということが1件ありましたので、追加で報告させていただきます。

教育長

日曜日の深夜の台風だったのですが、半島の先端部ほど雨が降ったかなと。こちら側は、台風が通り過ぎてからも風はあったのですが、雨はたいしたことなかったかなと。台風の翌日に行った岬中学校の運動会では、運動場にも、朝は水がたまっていたということで、予定より時間を1時間遅らせて開会したということもありましたが、全体的に田原は比較的影響が弱かったかなと思います。

その他いかがでしょうか。

特にないようですので、本日の議事等は全て終了いたしました。御協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会の第9回定例会を閉会とさせていただきます。

お疲れさまでした。

閉 会 午後2時40分

(会議録署名人)

教育長

委 員

委 員